

庄平のどろんどろん日記

年越しの準備で何かと忙しくなってきました。年越しといえば、やっぱりそば。家でそばを打つ人はたくさんいると思いますが、私もそば打ち歴30年！腕前は名人には及ばないけど、自信をもって打てるようになりました。おいしいそばを打つコツは、何と言っても喜んで食べる「笑顔」を思い浮かべながらやること。

そば打ちと同じように、今年も町民のみなさんの顔を思い浮かべながら、一年間駆け回りました。田んぼで働く農家さんの笑顔、元気にあいさつしてくれた小学生の笑顔、町なかを歩いていたら声をかけてくれたお母さんの笑顔…。みなさんが安心して過ごせる町づくりのために、来年も頑張ります！それでは、よいお年をお迎えください！

…そんなことを考えてふと鏡をみたら、おれの顔はそば粉だらけ！



ばんげの未来を耕します

まちの話題

前町長齋藤文英様（水島）が現金100万円をご寄付



10月28日、齋藤文英様から現金100万円をご寄付いただきました。齋藤様は、昨年6月に町長としての任期を終え、今年旭日双光章を受章されました。今回のご寄付について「町の振興・発展のために活用して欲しい」と述べられました。

民謡京祥会様が現金3万円をご寄付



11月16日、民謡京祥会様から現金3万円をご寄付いただきました。この寄付金は11月15日に開催されたチャリティーイベントの来場者の方々から寄付いただいたもので、代表の板橋京子さんは「福祉のために活用してほしい」と述べられました。

一般財団法人ダイユーエイト文化教育事業財団様が備品などをご寄付



11月14日、町内小・中学校、幼稚園、保育所に対し、一般財団法人ダイユーエイト文化教育事業財団様から冷蔵庫、草刈機、高圧洗浄機などの施設管理用品をご寄付いただきました。教育環境充実のために役立てさせていただきます。

ふくしまふるさとCM大賞でユーモア賞受賞



ふくしまふるさとCM大賞に出品した会津坂下町の「ガチャガチャ ばんげ」が特別賞にあたるユーモア賞を受賞し、11月28日に賞状とトロフィーの贈呈式が行われました。制作者の会津坂下町商工会青年部OB会の宮下幹弘さんと佐藤光さんは、「限られた秒数で表現するのは苦労もあったが、楽しみもある。これからも良い作品を作りたい」と述べられました。

◀会津坂下町商工会青年部の宮下幹弘さん(右端)、佐藤光さん(右から2番目)、KFB福島放送穴戸洋会津支社長(左端)

国際ソロプチミストばんげ様が 図書カード5万円分ご寄付



11月30日、わんぱく南クラブ、わんぱく東クラブの図書購入費として、国際ソロプチミストばんげ様より図書カード5万円分をご寄付いただきました。会長の小池くに子さんは「たくさんの本と出会って心豊かになってほしい」と述べられました。

同会からは、毎年ご寄付をいただいております。読書活動の推進にご尽力いただいております。

除雪機械安全運行祈願祭 および出動式挙行



11月22日、町サブセンターにおいて除雪機械安全運行祈願祭が開催され、この冬の除雪作業の安全を祈願しました。

また、祈願祭の後は、町除雪作業員による除雪車の点検および車両の試運転を行う出動式が行われました。

今年度も、降雪時の安全な道路の確保に取り組んでまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

会津坂下消防署が無火災200日達成



10月31日、会津坂下消防署の佐藤消防署長と新井田副署長が、当町で無火災200日達成達成したことにより会津若松広域消防本部から表彰をされた報告のため来庁しました。佐藤消防署長からは消防団の活動はじめ、町民の方々の防災意識の重要性についてお話をされました。今後も、会津坂下消防署では火災予防に努め、注意を呼びかけていきます。